

国土技術政策総合研究所コンプライアンス・アドバイザー委員会 議事概要  
(令和4年度 第2回)

○開催日時 : 令和5年2月8日(水) 11時10分～11時45分

○開催場所 : Web会議で開催

○出席委員

委員長 義経 百合子 弁護士

委員 久保田 尚 埼玉大学大学院 教授

委員 篠田 友彦 公認会計士

委員 長井 宏平 東京大学 准教授

(委員は五十音順)

○議事概要

委員長の選任について

○委員の互選により委員長に義経委員を選出

○義経委員長が長井委員を委員長代理に指名

令和4年度国土技術政策総合研究所コンプライアンス推進計画実施状況(中間報告)

【主な質問及び回答】

□ 発注者綱紀保持やハラスメントの相談窓口への相談はあったのか。

→ 相談窓口への相談は無かった。

□ 標的型攻撃メールに対する訓練の内容を教えてください。

→ 任意抽出した職員に、訓練メールを送信し、メール本文のURLをクリックした職員に対して「標的型攻撃メールに関する注意喚起」を表示し注意を促すもの。

□ 研修やe-ラーニング等いろいろな取組について、出席できなかった方に対するフォローが、受講できるまでフォローするものと、受講資料の送付とするものの2つに、重要度に応じて分かれている。この推進計画の中で、必ず全員が受講するもの、一番重要度が高いと認識されているものについて教えてください。

→ 文書整理月間に実施した文書管理自己チェックシート、公文書管理e-ラーニング、ハラスメント防止に関するe-ラーニングにつきましては、全職員対象で100%の実施となっている。

□ 今、説明いただいたところが重点的施策で、基本全員が受講することが原則という理解でよいか。

→ はい。

□ 4月の採用者・転入者向けガイダンスの未受講者についてのフォローは、ガイダンス資料の配付による周知としているが、このガイダンスの重要度は高くないということか。

→ 重要度が低いという訳ではないが、都合により欠席した職員もおり、ガイダンス資料を送付して周知している。

□ 欠席者ができるのは仕方がないが、欠席者へのフォローの徹底をお願いします。

【総評】

○ 令和4年度コンプライアンス推進計画の実施状況(中間報告)の実施内容については、特に意見なし。

研修等の未受講者について、全員受講のものそうでないものとのフォローについて最終報告時に報告いただきたい。